

日本スポーツとジェンダー学会 第18回大会

■開催日時：2019年6月29日（土）11:00～6月30日（日）15:20

■会場：松本大学 5号館 2階

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

アクセス：松本電鉄上高地線 北新・松本大学前駅 下車 徒歩2分
（参加者用の駐車場は用意できませんので、公共交通機関等をご利用ください）

■参加費：4,000円（学生2,000円）、情報交換会費：4,000円（学生2,000円）

■後援：長野県、長野県教育委員会、松本大学

大会テーマ

6月29日（土）	「インターセクショナルな視点からスポーツとダイバーシティを問う」
10:30～ 11:00～11:10	受付 開会挨拶 大会実行委員長 飯田貴子（帝塚山学院大学名誉教授）
11:10～12:20	分科会1 研究プロジェクト採択課題① 研究代表者：三上 純（大阪大学大学院） 「学校体育における規範的セクシュアリティの再生産」
13:10～14:30	基調講演 「多様性の可視化がもたらす意義と課題 —クィア・ポリティクス、商品化、そしてインターセクショナルリティ」 清水 晶子（東京大学）
14:40～17:00	シンポジウム 「多様性を包摂するためのスポーツの課題」 <ul style="list-style-type: none">・「身体の構築と表象—多様な身体・スポーツのあり方を考えるために」 田中 洋美（明治大学）・「スポーツの高度化と排除—メディアや選手の役割と課題」 後藤 太輔（朝日新聞社）・「オリンピックと多様性—オリンピックは人々の属性に対する規範の 持続的な再考の場になり得るか」 來田 享子（中京大学） コメンテーター： 清水 晶子（東京大学） コーディネーター： 水野 英莉（流通科学大学）
17:15～18:15 18:30～20:00	総会 情報交換会
6月30日（日）	
9:00～12:00	一般発表（発表題数によりタイムスケジュールが変更になる場合があります）
12:50～14:00	分科会2 研究プロジェクト採択課題② 研究代表者：山口 理恵子（城西大学） 「スポーツとダイバーシティ：スポーツの包摂・承認・排除」
14:10～15:20	分科会3 会員分科会企画 研究代表者：跡見 順子（東京農工大学） 「『いのち』を知り生かす身心一体科学をスポーツとジェンダー学の軸にする ための身心を一体化するメソッド：太極拳」

E-mail : congressoffice@jssgs.org
HP : <https://www.jssgs.org/>

<お問合せ先>

日本スポーツとジェンダー学会
第18回大会実行委員会事務局
〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1
松本大学 人間健康学部スポーツ健康学科 新井研究室